

県立茨城東高校 学校長：水田 重則

【実施日時】	平成20年11月17日(月) 11:30～12:15
【参加者と人数】	第2学年, 36名
【講師】	武田記代子(日本)
【活動内容】	パワーポイントを使い, JICA 青年海外協力隊についての講話・質疑応答など。
【参加者の感想】	<p>今世界は貧困, 紛争, 教育格差, 環境破壊など様々な問題を抱えていることを改めて実感しました。世界の3分の1近くは(60ヶ国/192ヶ国)発展途上国で, 3秒に1人の割合で子供たち(5歳までいかな子)が亡くなっていること, 1億5千万人の子供達が学校に行けない(5人に1人の割合)という事実を知り, 私たちがどれだけ恵まれて生活できているのかを知りました。</p> <p>チュニジアは, 夏気温が60度まで上がると聞き, 想像がつかないほど暑いんだろうなと思いました。また, 春には砂嵐が吹き荒れ, 最長で5日間も続くということを知りました。チュニジアは, 障害がある人がまだきちんと受け入れられていない国だと聞いて, 先生はさらに耳の聞こえない人に, いろいろなことを教えてすごいなと思いました。</p> <p>「国際協力は誰にでも簡単にできる」そして, 「誰でもできることが国際協力」私も青年海外協力隊で活動してみたいと思いました。</p>
【担当者の感想】	青年海外協力隊の活動体験のみならず, 世界情勢なども踏まえ国際協力について考える良い機会となりました。「誰にでもできる国際協力」を目標に, 生徒が自ら考え, 行動できるよう, 今後も関連付けて指導していきたいと思います。

